

# 岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長 田中 治

学校住所 本巣郡北方町北方150 電話 058-324-1145

1 会議の名称 令和元年度 岐阜農林高等学校 第2回学校評議員会

2 会議の構成 委員 飯尾 正澄 北方町民生委員  
今西 良共 国際園芸アカデミー学長  
高畑 清樹 元県立高等学校長  
服部 里美 大垣共立銀行南濃代理店長  
村瀬 里佳 本巣市教育委員

(委員名は五十音順)

学校側 田中 治 校長  
吉田 勇人 教頭  
伊藤 力 教頭  
高木 剛 事務部長  
三輪 孝司 教諭(教務主任)  
荻田 重睦 教諭(生徒指導主事)  
川島 茂樹 教諭(進路指導主事)  
辻 浩幸 教諭(農場長)

3 会議の目的 岐阜農林高校について地域を代表する方々から学校運営・改善のための意見をいただき、地域からの支援・協力のもと、地域に根ざし、特色と活力のある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 令和2年 1月17日(金) 13:30~15:30  
岐阜県立岐阜農林高等学校 会議室  
委員5名、育友会長、学校側8名が出席

5 会議の概要

- ・生徒との意見交換会
- ・生徒保護者アンケート結果について
- ・学校自己評価の報告と今後の課題について
- ・意見交換

(1) テーマ : 生徒との意見交換会

本校7学科の代表生徒が、2~3年間を振り返って頑張ってきたことについて発表した。その後、評議員から「良いことばかりでなく、失敗したことは？」などの質問をいただき、生徒の素直で真面目な姿勢や応答についてお褒めの言葉をいただいた。

(2) テーマ : 生徒・保護者アンケート結果について

質問1 Aの回答が減少し、Bの回答が増加した要因は？

回答 今年度4月は教職員の異動が多く、アンケートを行った夏休み前の時点では、学校の意向や体制が生徒や保護者によく認識・理解されていなかったと考えられる。

意見1 「授業が分かりやすい」や「清掃が行き届いている」の項目について、Cの回答が多いことはよく検討すべきである。学年ごとの分析をすると、要因や実態が見出せるかもしれない。

質問2 過去データの一部に入力ミスがあるのでは？

回答 再確認します。

(3) テーマ : 学校自己評価の報告と今後の課題について
-------------------------------

質問1 自転車通学中の事故が多いのではないかと？

回答 自転車の事故防止については、教師からの注意喚起に加え、警察署の方による交通講話も行っている。

質問2 休・退学者の状況は？

回答 現在のところ、転学4名と休学2名である。現在、教室に入れない生徒もおり、支援会議やスクールカウンセラーによる支援も行っている。

提言1 卒業生の離職相談等にも対応できると良い。

質問3 ICT環境の整備・活用状況は？

回答 11月に電子黒板が整備され、デジタルコンテンツの研修やアクティブラーナーの活用を進めている。タブレットも、65台が整備されている。

提言2 発表の機会につながるので、タブレットの台数をもっと増やせるとよい。

生徒に学力を付ける、志を高く持つ教育を推進すべきである。国公立大学進学者数が右下がりにならないように、自習室の活用等様々な工夫をして欲しい。過去には、岐阜農林が県内農業高校からの国公立大学進学者の一大勢力であった。30人の合格者を出すためには、分母が40人は必要である。

提言3 先生方と保護者の連携やフィードバックを大切にして、生徒が夢を抱いて生きられるように、1人でも多く大学等へ進学できるよう取り組んで欲しい。

提言4 企業で採用を担当しているが、最近の若者は「やり抜く力」が不足している。新入社員の半分以上が1年で退職する企業もあるという（昔は3年は我慢するのが当たり前であった）。「親の姿勢の甘さ」が、要因の一つかもしれない。

## 6 会議のまとめ

いただいたご提言・ご意見を生かし、地域との連携を推進するコミュニティースクールを目指したい。生徒の活動の場を広げ、専門教育を充実させられるよう、生徒、教職員、保護者が一体となって活力ある学校づくりを進めたい。